

ART LAB × Pen

想像力を社会につなぐ

Art × People × Community × Business



CE Media House

AI時代だからこそ、人間ならではの「創造性」が価値を持つ。

2026年、『Pen』は創刊30周年を迎えます。

人工知能によってクリエイションのあり方が大きく変わろうとしている今だからこそ、人間ならではの感性や創造性、その本質を見つめ直すことが、これまで以上に重要になっています。

「ART LAB×Pen」は、アーティスト、企業、自治体、教育機関、そして人々が出会い、学び、共創し、その価値を社会へ発信する創造のプラットフォームです。Penが30年間培ってきた編集力とネットワークを活かし、創造性が循環し、新たな文化やプロジェクトが生まれる場を育み、未来へつながる共創を実現していきます。

AI時代だからこそ想像力が必要

—— AI時代に、人間ならではの「想像性」が価値を持つ ——



AIの進化

テクノロジーが進化するほど、
人間にしかできない想像性
が重要に。



社会の変化

価値観が多様化し、
共創による
新しい価値が求められる。



Penの使命

Penは、アートの力で
人と社会をつなぎ、創造性の
循環を生み出します。

想像性が人・地域・社会・ビジネスをつなぐ時代へ

「ART LAB GIFU」から次のステージへ

「ART LAB×Pen」は、「ART LAB GIFU」を継承し、 地域事業から、全国的な文化共創プラットフォームを目指します。

ART LAB GIFUは、岐阜県が推進する「清流の国ぎふ芸術祭」の一環として2018年に始動した体験型アートプログラムです。県全域を“アートの実験場”と捉え、県民がアートに出会い、学び、発信する機会を創出してきました。

ART LAB ×Penは、その知見とネットワークを継承し、Penの編集力・発信力を活かして新たな出会いと共創を生み出します。

2018 : スタート

「アートに出会う場」をつくり、
新しい文化の芽を育てる

「岐阜県美術展」の新たな展開として、「ぎふ美術展」
「Art Award IN THE CUBE
(AAIC)」とともに誕生。県内各地を会場とし、アートを身近に体験できる機会の提供を開始。

2019～2021 : 地域への定着

地域に根ざし、多様な人が集う
場へ

美術館に限らず、歴史的建造物や地域資源を活用したプログラムを展開。絵画、写真、工芸、現代アートなど多様なジャンルを扱い、子どもから大人まで幅広い参加者を集めました。

2022～2024 : プログラム拡充

学びの質を深め、創造力を育む
ステージへ

岐阜県ならではの伝統工芸や職人技とアートを組み合わせた企画が増加。アーティストや専門家との交流を通じて、創造力や鑑賞力を育むプログラムを実施。「ぎふ美術展」や「AAIC」への参加・挑戦につながる人材育成の場としても機能しました。

2022～2024 : 8年目を迎える

多彩なプログラムで、「本物の
アート」を体験する場へ

8年目となる2025年度は、中津川市、関ヶ原町、高山市など県内各地で開催。写真家・野村佐紀子氏による写真ワークショップ、日本画、書、竹細工、ダンス、自然観察など、多彩な7つのプログラムを実施。約100名が参加し、「本物のアート」に触れる機会を創出しました。

8年間の成果

ART LAB GIFUの8年間は、「岐阜県をアートを体感できる場に変え、人と地域と芸術をつないできた8年」だったと言えます。

そして2026年

ART LAB × Pen

として進化します。

「ART LAB × Pen」とは何か<ビジョン①>

学び・共創・発信の循環を構築し、新しい文化・地域・ビジネスを創出します。

LEARN (学ぶ)

- アーティストによる講座
- ワークショップ
- フィールドワーク
- 次世代育成

LEARN

学ぶ



人材育成・教育

CREATE (共創)

- 企業共創
- 商品開発
- 地域プロジェクト
- 空間演出
- 社会課題解決

CREATE

共創する



商品・事業創出

SHARE

伝える



コンテンツ発信

SHARE (伝える)

- PenOnline
- Pen誌面
- SNS

ART LAB × Pen

創造力が循環する社会をつくる。

「ART LAB × Pen」とは何か<ビジョン②>

「ART LAB GIFU」の理念を継承する「ART LAB×Pen」を起点に、アーティスト、企業、地域、そして人々がゆるやかにつながり、新たなプロジェクトや挑戦が生まれる共創の場を目指します。将来的な全国展開を視野に入れた取り組みとして推進します。



Community Members



参加者

- ・生活者
- ・クリエイター
- ・学生



企業

- ・スポンサー
- ・ブランド
- ・地域企業



自治体

- ・文化
- ・観光
- ・地域振興



教育機関

- ・大学
- ・芸術系学校
- ・専門学校



メディア

- ・Pen
- ・Pen ONLINE
- ・SNS
- ・映像

**Penが持つ「Art」、「Design」、「Craft」、
「Architecture」「Photography」
「Fashion」、「Food」などの資産を活用**

地域に新しい魅力が生まれることで、人が集い未来へ続く文化へつながります。

[ART LAB × Pen in 美濃 開催概要]

第一弾は岐阜県美濃市で開催します。「アトラボ美濃」は、ART LAB GIFUが8年間にわたり培ってきた「地域をまるごとアートフィールドにする」という理念を継承するプロジェクトです。美濃を起点に、人や地域の新たな魅力を創出します。

コンセプト

地域そのものを、学びと創造の舞台に。

美濃和紙、うだつの町並み、伝統工芸、人々の暮らしなど、美濃が持つ文化資源を舞台に、一流アーティストとともに創作・体験・対話を通して、地域文化の魅力を再発見し、新しい価値を創造します。



開催地
岐阜県美濃市

4つの体験プログラム

① 日本画実技講座

伝統技法から、
新しい二ホンが表現へ
講師：日本画家
長谷川喜久氏

② 自由表現講座

美濃にわかから生まれ
る身体表現
講師：舞踏家
藤村港平氏

③ 篆刻実技講座

古の文字を印に刻む
講師：篆刻家
波多野公一氏

④ 写真実技講座

写真で思いを伝える
講師：写真家
野村佐紀子氏

「ART LAB × Pen in 美濃 開催概要」～4つの体験プログラム

①日本画実技

伝統技法から、新しいニホンガ表現へ

伝統的な日本画技法を学びながら、新たな表現に挑戦し、美濃和紙の魅力も体感するオンライン講座。

講師：日本画家 長谷川喜久氏

国内外で活躍する日本画家。受賞歴多数を誇り、教育や企画活動にも幅広く携わる。

日程（予定）

オンライン：9月15日（火）

体験：9月19日（土）



②自由表現講座

美濃にわかから生まれる身体表現

美濃流しにわかを題材に、自由な発想で身体表現を創作し、地域文化の継承を体験する講座。

講師：舞踏家 藤村港平氏

身体と社会の関係を探究する舞踊家。独自の視点で表現活動を展開し、創作指導も行う。

日程（予定）

体験：9月20日（日）

9月21日（祝）



③篆刻実技 古の文字を印に刻む

古代文字「篆書」を学びながら印を制作。文字の歴史や印刀の使い方、篆刻の基礎を体験できる講座。

講師：篆刻家 波多野公一氏

書と篆刻を探究する篆刻家。各種書道団体の理事を務め、美術展で受賞歴を持つ。



④写真实技講座

写真で思いを伝える

写真で見知らぬ相手と交流し、思いを伝える表現力を学びながら撮影の魅力を深めるオンライン講座。
オンラインワークショップ＋美濃撮影会

講師：写真家 野村佐紀子氏

国内外で活躍する写真家。独自の視点で人物を撮影し、多数の写真集や展覧会を手掛ける。

・ワークショップ：10月ごろ



東京都内イベント(予定)

4つの体験プログラムの1つ「写真で思いを伝える」。オンラインワークショップ後、美濃で撮影会を実施。美濃で講師野村氏が撮影した写真を美濃和紙に印刷し代官山T-SITEで展示します。



写真は、日本をめぐる。 美濃から始まる写真の旅（仮）

場所：代官山T-SITE

会期：11月もしくは1月（3日間）調整中

来店人数：平日1.0万人、休日1.8万人

立地：東急東横線「代官山駅」より 徒歩約5分



※展示イメージ

プログラムの流れ

1 オンラインワークショップ



講師によるオンライン講座で、写真表現の基礎や構図、光の使い方などを学びます。

2 美濃で撮影会



美濃の歴史や自然、暮らしの風景を切り取りながら、参加者それぞれの視点で撮影します。

3 美濃和紙に作品制作



撮影した写真を、美濃和紙に高品質でプリント。作品として仕上げます。

4 代官山T-SITEで展示



代官山T-SITE内で、参加者の作品を展示。多くの来場者に作品を届けます。

5 来場者との交流・発信



来場者との交流やSNSでの発信を通じて、美濃の魅力と参加者の想いを全国へ発信します。

Pen Online 掲載スケジュール(仮)

「ART LAB×Pen in 美濃」について

「Pen ONLINE」で、「アトラボみの」のイベント告知から実施レポートまでを紹介。
イベント開催エリアの美濃が長年育んできた文化・歴史・美しい風景など、深掘りした地域の魅力も併せて配信します。

掲載スケジュール (想定)

2026年

- ・8月下旬～ **「ART LAB×Pen in 美濃」イベント開催告知記事**
 - ※ 実施プログラム紹介
 - ※ 開催エリア美濃の紹介
- ・11月中旬～ **「ART LAB×Pen in 美濃」体験プログラムレポート (第1回)**
 - ※ 日本画実施講座、自由表現講座レポート
 - ※ 開催会場および周辺スポット等紹介
- ・2月下旬～ **ART LAB×Pen in 美濃「」体験プログラムレポート (第2回)**
 - ※ 篆刻実技講座、写真実技講座レポート
 - ※ 開催会場および周辺スポット等紹介



ご協賛プラン

CREATIVE PARTNER

アーティストや地域とともに、新しい価値を創りたい
企業様向け

- 商品・サービスの展示（T-SITEもしくは美濃）
※内容により効果的な方法で調整させていただきます。
- アーティストとの共同企画
（商品開発、講座、ワークショップなど）
- Pen Onlineタイアップ記事（1本）
※素材ご提供もしくはアーティスト共同企画記事
- ロゴ掲載
- 実施報告書。
- レポート記事ご提供
※10Pの体験レポート記事内

協賛金目安 **300万円～**



PREMIUM PARTNER

Pen Online、展示、T-SITEでの展開を通じて、
ブランドの世界観や価値を立体的に発信したい
企業様向け

- 商品・サービスの展示（T-SITE）
- アーティストとの共同企画
（商品開発、講座、ワークショップなど）
- アーティストコラボ作品をT-SITEに展示
- Pen Onlineタイアップ記事（1本）
※素材ご提供もしくは物撮影
- 実施報告書
- レポート記事ご提供
※10Pの体験レポート記事内
- ロゴ掲載

協賛金目安 **500万円～**



※アーティストとの共同企画の内容により料金変動します。

※上記以外にも各種プランをご用意しております。詳細につきましては、各営業担当までお気軽にお問い合わせください。

「Pen ONLINE」について

pen
with New Attitude

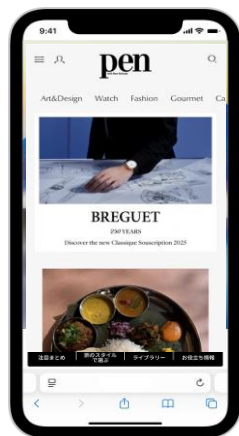


<https://www.pen-online.jp/>

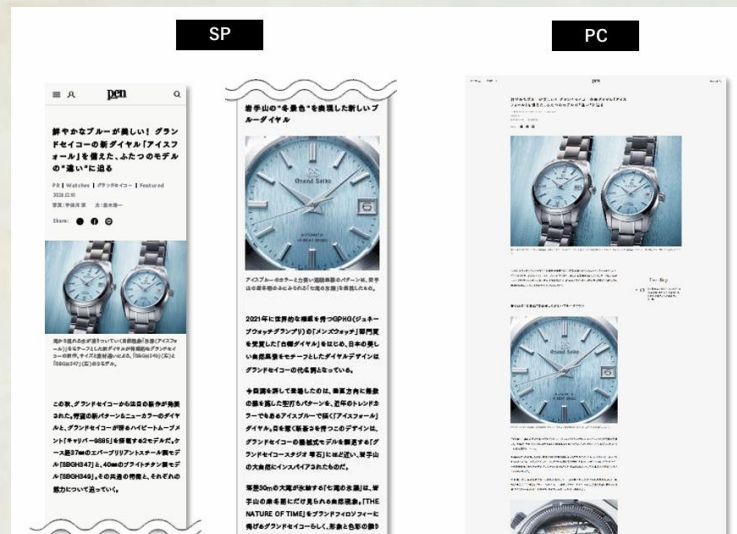
クルマや家電といったプロダクトから、ファッション、住宅まで。美しい暮らしを実現するためのデザイン&ライフスタイル誌。ONLINEでは美しい写真を心地よく見られるデザインに読みやすさを重視したシンプル&機能的なレイアウトなど、『Pen』ならではの上質な世界観を踏襲しています。

■ PV数：約15,000,000 PV／月

■ UU数：約2,200,000 UU／月



Pen Online タイアップイメージ



画像点数	5～7点
想定PV数	25,000PV
掲載期間	4週間
リンク先	5点まで
SNS	Facebook、X 1回
撮影有無	プランにより異なります。
レポート提出	あり

問合せ

株式会社CEメディアハウス
Pen編集部/コンテンツスタジオ局

阿部 t-abe@cccmh.co.jp
小林 d-kobayashi@cccmh.co.jp
長沼 h-naganuma@cccmh.co.jp
香西 a-kouzai@cccmh.co.jp